

「今後の幼児教育・保育における市立幼稚園について（方針）」案に係る
市民意見募集結果の概要について（報告）

1. 市民意見募集結果の概要

(1) 意見募集期間 令和5年11月6日（月）から令和5年12月15日（金）まで

(2) 提出された意見 1,005通（1,986件）

(3) 主な意見の要旨

① 再編について（803件）

ア 市立幼稚園の存続・閉園について（741件）

- ・3年保育や魅力のアピール等の努力をせず、統廃合ありきの方針は撤回すべきである
- ・発達障害児や特性のある子供と家族の受け皿がなくなるため、閉園には反対である
- ・通園が非常に不便となるため、各区1園に集約することは反対である
- ・少人数でも効果的な保育は可能であり、20名を閉園検討の基準とする根拠が不明確である
- ・質の高い教育を行う公立幼稚園は貴重な施設であり、無くしてはいけない
- ・公立と私立はそれぞれの良さがあり、今後も公立・私立を選択できるようにすべきである
- ・公立幼稚園は地域活性化に重要であり、地域で果たす機能を考慮すべきである
- ・私立幼稚園しか選択肢がなくなれば費用面の負担が大きくなる
- ・経営面で安定している公立幼稚園を、税金を使ってもっと増やすべきである
- ・地域の保育園や私立幼稚園等だけでは十分な受け入れ枠は無いのではないかと
- ・閉園せず、民間の力に経営を委託して改革を進めるべきである
- ・子供が増える可能性があるのならば幼稚園を再開できる体制も考慮すべきである
- ・少人数の幼稚園については、統廃合による再編を行うことも致し方がない

イ 再編における市立認定こども園等の検討について（53件）

- ・単に閉園するのではなく、認定こども園への移行はできないか
- ・幼稚園と保育所をまとめて公立認定こども園にしてほしい
- ・特別支援教育に特化した幼稚園として残してほしい
- ・小学校と一体化する等して存続してほしい

ウ 閉園後の施設の活用について（9件）

- ・跡地等がどのように活用されるのか提示がなく、地域住民の想いを尊重していない
- ・閉園後、幼小連携や幼児教育の実践研究の場として活用できるのではないかと

②市立幼稚園の機能強化について（113件）

ア 拠点としての機能について（57件）

- ・今まで行ってきた質の高い幼児教育が、他の園にも広がってほしい
- ・障害のある幼児の教育を私立幼稚園も同様に対応できるようになってほしい
- ・私立幼稚園全園に受け入れてもらい、補助制度等を整備していくべきである
- ・受け入れが難しい私立幼稚園から市立幼稚園・相談機関への紹介の流れを作るべきである
- ・未就園のまま小学校に就学する子供の受け皿や相談機能を付加すべきである
- ・機能強化に必要な職員の増員や予算化等を行うべきである
- ・市立幼稚園が障害のある幼児ばかりに偏ることがあってはならない
- ・障害児の受け入れにおける私立幼稚園との連携が進んでおらず、見切り発車である
- ・市立幼稚園の担う機能・役割について、もっと具体的に説明してほしい

イ 通級指導教室の機能移転について（56件）

- ・小学校に設置している幼児が通う拠点校通級指導教室を、今後も維持してほしい
- ・在籍する園で通級指導が受けられることも良いが、拠点校通級指導教室も必要ではないか
- ・通級指導対象の幼児が在籍する園への巡回・助言等は保護者にとって心強い

③市立幼稚園の運営内容等について（962件）

ア 3年保育について（622件）

- ・全ての市立幼稚園で3年保育を実施してほしい
- ・少人数の園は再編するとしても、空き保育室がある他の幼稚園は3年保育をすべきである
- ・3歳児の受け入れをしていない公立幼稚園に入りたい親は、入園までの間、子育てに孤独や不安を感じている状況を知ってほしい
- ・私立幼稚園で十分な受け皿があり公立幼稚園の3年保育には反対である
- ・公立幼稚園が区に1園となった場合、3歳児の受け入れが25名では、ニーズに対応できないのではないか

イ 通園手段・園区等について（121件）

- ・通園する区域が広域化するにもかかわらず、通園バス等の対応策が示されていない
- ・園区を無くせば、市立幼稚園に通わせたい保護者はまだいるのではないか

ウ 預かり保育等の保育時間について（120件）

- ・保育時間を拡大できれば母親の働き方ももっと自由になる
- ・降園時間を統一して15時までにしてほしい

エ 給食の提供について（65件）

- ・弁当を毎日作ることを負担に感じている家庭は多い
- ・近隣の施設や学校との連携で幼稚園でも給食提供を検討してほしい

オ 市立幼稚園の魅力のアピール、広報について（30件）

- ・預かり保育を実施していること等の周知が不十分で、必要な保護者に届いていない
- ・閉園の前に、教育内容や先生の質の高さ等、もっと公立幼稚園の良さを効果的に広めれば、園児数は増えるのではないかと

カ その他（4件）

- ・市立幼稚園同士が交流する機会を充実させるべきである
- ・英語の時間、スイミングスクール、習い事にも力をいれてほしい

④方針の策定手続きについて 他（108件）

ア 市民意見の反映や教育・保育施設の状況把握について（100件）

- ・利用者・地域・市民の声を丁寧に聴き、慎重に進めるべきである
- ・あり方検討会のメンバーに市立幼稚園関係者がPTA会長しか入っていない
- ・再編対象園以外の幼稚園の状況についても説明すべきである
- ・私立幼稚園における教育内容等を把握することが先決である

イ 再編のスケジュールや周知について（3件）

- ・どのように段階的に再編するのか、具体的なスケジュールを示してほしい
- ・再編する幼稚園の地域には、数年前から具体的に広く知らせてほしい

ウ 予算の使途等について（5件）

- ・閉園して生じた予算は、必ず子育て支援に使うべきである

2. 今後の進め方

いただいたご意見を参考に、令和6年度の市立幼稚園の園児数や公・私立の教育・保育施設の状況等も確認した上で、引き続き方針案の検討を進める。